

# 味生まちづくり便り

編集：味生まちづくり協議会  
場所：味生ふれあいセンター 3階  
住所：松山市別府町177-1  
Tel・Fax：904-2715

## 令和元年度 味生地区まちづくり協議会 定期総会開催 5月24日(金)



平成30年度 活動報告・決算報告 令和元年度 活動計画・予算案が審議され、無事に可決いたしましたことを報告いたします。今後とも、地域の皆様のご協力をお願いいたします。



会計報告



会計監査報告



生活安心部



環境部



福祉部



地域振興部



教育文化部

## 南斎院公園リニューアル



### 『南斎院公園再生夢夢計画完成式典』コメント

この度、南斎院公園の遊具などが32年ぶりにリニューアルされました。今後も、地域住民の皆様の体力増進・子育て支援・防災拠点として魅力のある公園にしていきたいので、多くの皆様のご利用をお願いします。

南斎院公園管理協力会 会長 片山正直

## 大可賀郵便局プチ美化運動(清掃)

大可賀郵便局は、松山市のプチ美化運動にグループ登録し、地域住民の皆様に気持ちよく使ってもらおうと、毎月1日に局員全員で郵便局周辺を清掃している。



# ～6少年のまごころ「真情橋」～ 知っていますか？

## 新聞で全国に報道された6少年

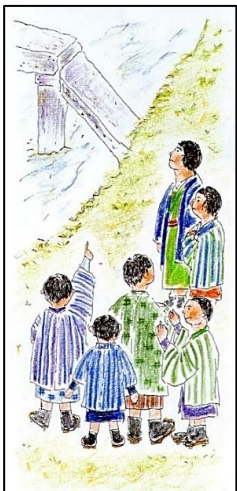


一色 常光 (高等科1年)      一色 忠徳(リーダー) (高等科2年)

玉柳 勇 (高等科1年)      一色 清 (尋常科5年)  
一色 武行 (尋常科5年)      山之内 巖 (尋常科5年)

大正12年7月、大雨で川が増水し、南斎院西側地域から北斎院の味生小学校に至るみかげ石の橋が中ほどのつなぎ目から折れ、一方の橋のたもとが川に落ちてしまった。半年間、橋は修理されず、南斎院の児童たちは、通学に不便を感じながら、この危険な橋を渡り続けた。

大正13年1月、一色忠徳さんは、南斎院の西側より通学している友達と相談し、橋の修理を決意する。「早起き会の奉仕作業」として一色忠徳さんを中心とする6少年が、1月中旬の身を切るような冷たさに耐え、穴を埋め、俵に川砂を詰め、土俵を作り、橋のかたむきをうめていった。6少年の工事は、約1週間で終わった。「この橋を自分たちも小さい子たちも安全に渡れるようにしたい」という気持ちだけだった。



土俵を積み補修できた橋



少年たちの純粋な心が、南、北斎院の協力体制を生み、やがて味生青年団によって、本格的に改修されるようになった。その時以来、小さな橋は、「真情橋(まごころはし)」と呼ばれるようになった。



まごころ橋の位置情報

「味生小創立100周年記念誌」参考